

農業に魅力感じ、移住し就農

埼玉・鳩山町 飯島千春さん

遊休農地解消しネギ生産



【埼玉】「地域の農地と農業を守っていきたい」と話すのは、鳩山町農業委員の飯島千春さん（40）＝写真。遊休農地を解消し、ネギを約1・5畝生産している。

飯島さんは自然環境に恵まれた同町に魅力を感じ、2015年に県外から移住した。アパレルや飲食店で働いていた飯島さん。家庭菜園で地域の農業者と交流する中で農業に魅力を感じ、「自分が作った野菜を多くの人に食べてもらいたい」と考え就農を決意した。家事と育児をこなしながら、農業大学校に通い就農。18年には夫の紘一さ

ん（43）も就農した。

移住当初から積極的に地域住民と交流してきた飯島さん。住民からは自然と声がかかり、経営面積の拡大にもつながった。消費者からの評判の声やリピーターの獲得などもあり、日々のモチベーションにつながっているという。

加工品の開発や法人化などに意欲を見せる飯島さんは「移住や新規就農希望者の相談役として、担い手の支援をしていければ」と話す。



CHIHARU_FARM

詳細は、
上記の二次
元コードを
参照。